

日本ヘルスコミュニケーション学会 第12回学術集会

“新型コロナ時代”に考える：
健康格差へのヘルスコミュニケーションの挑戦

2020年9月26日Sat. ~ 27日Sun. オンライン会場

<http://healthcommunication.jp/jahc2020>

Register
now!



大会長 石川ひろの
帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授
帝京大学医療共通教育センター

基調講演

近藤尚己 東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻 准教授
健康格差対策におけるヘルスコミュニケーションへの期待

Symposium 1

患者、住民、コミュニティを育てる・動かすヘルスコミュニケーション

座長 秋山美紀（慶応義塾大学 教授）、福田吉治（帝京大学 教授）

今村達弥（ささえ愛よろずクリニック 院長）

笈裕介（NPO法人イシュープラスデザイン 理事長、慶應義塾大学健康マネジメント研究科 特任教授）

永井昌代（APCO WorldWide Managing Director）

Symposium 2

多様性を理解し、支える医療コミュニケーション

座長 藤崎和彦（岐阜大学 教授）、石川ひろの（帝京大学 教授）

武田裕子（順天堂大学医学部医学教育研究室 教授）

大坂和可子（慶応義塾大学看護医療学部 准教授）

岡本左和子（奈良県立医科大学公衆衛生学講座 講師）



Featured Symposium

新型コロナウイルス感染症に関するリスクコミュニケーション

企画・共催 メディアドクター研究会

座長 渡邊清高（帝京大学 准教授）、北澤京子（京都薬科大学 客員教授）

佐藤正恵（千葉県済生会習志野病院図書室 司書）

忽那賢志（国立国際医療研究センター 医長）

武藤香織（東京大学医科学研究所 教授）

